

# 山形大学附属学校園だより 六 稜

2014.3.6  
【発行】  
山形大学附属学校園  
【印刷】  
坂部印刷株式会社



新校舎「多目的室」を使った山形県立山辺高校福祉科2年生と高等部との交流及び共同学習(特)

私はいつも、「四つの附属学校園は、山形大学にとって、また、地域にとつての宝物である。」と言っています。輝かしい歴史と伝統を誇るそれぞれの学校園は、山形大学が行う教員養成のために必要不可欠な存在であり、同時に、地域の学校教育を先導する重要な役割を果たしているからです。山形大学と地域を結びつけるという大きな役割も担っています。

国立大学が法人化されて、大学運営の効率化が強く求められています。附属学校園が大学にとって本当に必要なのか、改革は進んでいるのかとの議論も盛んになされています。私は、山形大学の附属学校園がより立派になり、その存立基盤がより強固になるように、校長先生の専任化、附属学校運営部の設置、コーディネータ教員の配置、クラスの少人数化、事務室機能の強化などの改革を進めてまいりました。

私は、平成二十六年三月末をもって学長職を退任いたしますが、この考え方は、次の学長先生にしっかりと引き継ぎます。そして、附属学校園が益々光り輝いていけるように、これからも全力で応援をしてまいります。



山形大学長  
結城 章 夫

## 附属学校園は宝物



附属学校園運営部長  
藤野 祐 一

## 運営部長退任にあたって

平素より、附属学校園へいただいております同窓会及びPTAの皆様からのご支援と協力に對しまして、厚く御礼申し上げます。

現在、附属学校園では特別支援学校の耐震改修工事が終了し、新しくなった校舎での学習が始まりました。また小学校でも昨年十一月より、二カ年にわたる耐震改修工事がスタートし、現在一期目の工事中です。しばらくの間児童やPTAの皆様にはご不便をおかけしますがご理解をお願いいたします。

さて、私は平成二十年四月より小学校の校長から始まり、現在の運営部長まで合計五年間の長きにわたり附属学校園の運営に携わってまいりました。この間、教員、保護者、同窓会、そして事務局の皆様には大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。また幼稚園、小学校、特別支援学校では私の専門の音楽コンサートを開催できたこと、そして附属中学校の伝統ある合唱コンクールを毎年鑑賞できたことなどが思い出として残っています。これからは四つの学校園がスクラムを組んで大学と連携し、それぞれの研究と教育に励んでいただくことを願い、退任のご挨拶とさせていただきます。



## 附属中学校

本年度より研究主題「対話力をみがき、実践力を高める授業のあり方」をスタートさせ5月23日・24日に学習指導研究協議会を開催しました。6月の市中体連では延べ39名の入賞を出し、内23名が県大会に出場しました。さらに、有志合唱によるNHK全国学校音楽コンクールにおいて県で金賞を獲得し、東北大会に出場できました。冬の中体連では、鈴木千晴さん(3年)が女子GSLで全国4位という成績でした。応援ありがとうございました。

以下には、今年度の主なPTA活動を掲載いたしました。山形大学附属中学校PTAの皆様はこの場をお借りして御礼申し上げます。

### 主な行事と日程

- 4月26日 PTA総会、歓送迎会
- 5月15日 開校記念式 講演者は本校OB 高橋秀幸氏(ヒーローソング歌手)
- 6月29日 校舎周りの草刈り
- 7月5日 大運動会
- 8月31日 PTAソフトバレーボール大会
- 10月4日 附中だより134号発行
- 10月13日 山一中ソフトボール大会
- 11月9日 雪囲い作業
- 3月15日 附中だより135号発行



## 附属特別支援学校

今年度は校舎改修・増築工事のために仮教室での学習など例年とは違った1年でした。

1月には念願だった校舎改修・増築工事が竣工し、新しい校舎での学習が始まりました。新校舎完成までに大学関係者はじめ多くの皆様のご協力をいただきましたことにより感謝申し上げますと共により良い学習環境の中で教育内容の更なる充実を図ってまいります。

小学部では今年度は7回の附属小学校3、4年複組との交流及び共同学習、中学部では、「就業体験学習」などの体験学習、高等部では、山形大学小白川キャンパス、医学部キャンパスでのバザーを行い、多くの大学教員・職員・学生さんにきていただきました。

「ふれあい祭」では、新企画としてPTAによる「お楽しみコーナー」を実施し、より楽しい「ふれあい祭」にすることができました。

新校舎で新たな一歩を踏み出しました。これからも児童生徒が自分から楽しく学ぶ姿を大切にしたいと考えています。

### 主な行事と日程

- 4月~12月 校舎改修・増築工事 仮教室での学習
- 4月27日 PTA総会
- 8月 一期工事終了、中学部・高等部 新校舎での学習開始
- 10月19日 PTA親子レクリエーション
- 12月 二期工事終了 校舎完成 小学部新校舎での学習開始
- 1月31日 ふれあい祭
- 2月13日 授業研究会



## 附属幼稚園

附属幼稚園は、私立山形幼稚園から始まり今年で創立110周年を迎えました。これまでに4432名が卒園しています。6月26日には、藤野運営部長ご夫妻による記念コンサートをを行い、幼稚園が素敵な歌声に包まれました。

附属幼稚園の保育は、「自分でやってみよう遊び」が中心です。遊びを通して子ども達は、自分の課題を見つけること、自立感(できる)、白律感(がまん)、創造性、有能感(やればできる)など生きていくことに必要な力を学んでいます。これからも、子ども達にとってよりよい環境を創っていきたくと考えています。

### 主な行事と日程

- 4月24日 PTA総会
- 5月11日 親子園外保育
- 5月31日 公開研究会
- 9月14日 運動会
- 12月5・12・18日 ステージフェスティバル
- 2月21日 さくら組さんありがとうの会



## 附属小学校

附属小学校では、「学び続ける子ども」の育成をめざして、日常的に「つながり」を大切にした教育活動を行っています。その中心となるのが「みのり班」という異学年活動です。毎日の掃除から始まり、集会・給食・遠足・登山、そしてスポーツフェスティバル等に取り組んでいます。上学年は下学年を思いやり、下学年は上級生に憧れ、よい姿を受け継いでいきます。

また、今年度から、大規模な耐震改修工事がスタートし、26年度末の完成を予定しています。きれいになる校舎にふさわしく、ますます素敵な附属小学校を創っていきたくと考えています。

### 主な行事と日程

- 4月25日 PTA総会 歓送迎会
- 6月7日 公開研究発表会
- 7月20日 親子わくわくワークショップ
- 9月7日 みのりスポーツフェスティバル
- 3月5日 6年生を送る会

## 編集後記

山形大学附属学校園だより「六稜」の第六号をお届けいたします。

今年度も様々な出来事がありました。二〇一四年の夏季五輪の開催地が東京に決定したり、東北楽天が日本一になったり、またソチで開催された冬季五輪では多くのアスリートから感動をもらったりと、スポーツに関する嬉しいことが多かった年でした。

附属学校園での子供たちも、諸先生方ご指導のもと、様々なスポーツや文化において交流の機会を与えていただいております。私事になりますが、十五年間お世話になった学校園生活は、親子共々成長させていただいたと実感しております。

運営部や現場の先生方、子どもに関わって下さった仲間や保護者の皆様にも、感謝の気持ちをもち、編集後記と代えさせていただきます。

編集委員  
奥井美智子・佐藤香織(幼)  
佐藤誠司・佐藤裕樹(小)  
赤羽三枝・笠原博美(中)  
船山孝子・菊地優子(特)

PTA活動について

附属幼稚園PTA会長 尾原 俊之

幼稚園での組織だったPTA活動については馴染みのない向きも多いようで、時に「幼稚園からPTAとはめずらしい」との声を聞くことがあります。しかし、近年の社会的な環境の変化の激しさや、震災などの自然災害を見るにつけても、学校園と保護者の間にはより一層緊密な信頼関係が必要であることは間違いありません。

幸いにも山形大学附属幼稚園では、お母様方のみならずお父様方にも積極的にPTA活動に参加していただいております。東北地区の附属学校と情報交換をする中でも、山形のあり方は非常に高い評価を受けています。こうした評価をいただく背景には、先生方や保護者の多大な努力や負担があり、どのPTAでも問題の多くはそこに根ざしているものと思えます。ともすると、多忙さの中で子どもたちのためのPTA活動であることを忘れてしまいがちですが、子どもに良いことは親に良く学校に良く社会に良いことです。

山大附属幼稚園では先輩方から良い環境を受け継いでおりますので、負担が大きければ分かち合い、遠慮なく話し合いをして合理的に活動することで、子どもたちがより良く過ごせる環境を維持していきたいものです。



夏祭り(幼PTA)

活動の今後を考える

附属中学校PTA会長 金山 知裕

春の総会・懇親会を皮切りに公開研補助、保護者交流のスポーツ大会、各種支援活動、市県PTA連合会、全附属への参加など例年通りの活動となりました。過度の負担もなく、充実した活動を継続できたものと自負しております。

しかし、PTAの目的である「子ども達の充実した環境づくりのため、先生方と保護者の相互理解を深める活動」となるためには、反省するところもございます。子ども達を取り巻く環境は時時刻々と変化しつつありますし、具体的には部活の時間変更などがなされています。先生方がねらいとされていることへの理解を深める場として成立するためには、例年の活動の継承からもう一歩工夫することはできなかったかと考えている次第です。

市内他校では子ども達の身のまわりの問題を先生方と協議する活動など、それぞれの学校にあわせてさまざまな試みがなされている様子、強い団結力をもって元気ががんばっている附中の子どもたちに甘えた一面があったことも否めません。まもなく新入生も入学してきますし3年後には附属中学校の定員の変更も行われます。先生方と更に連絡よく、変化に対応できる活動へ進化していただきたいと思います。



大運動会(中)

附属小学校のPTA活動の紹介

附属小学校PTA会長 三浦 広人

PTA活動とは、親と先生方が子供たちの為に手を取りあつて支えていく活動です。そして、附属小学校のPTAでは、大きく二つの活動を通して、子供たちを支えております。一つは全員参加型の活動として「二人一役運動」を行っております。各保護者が、各自が選択した学校の環境整備、公開研究会や、みのりスポーツフェスティバルのお手伝いなどに取り組みます。全ての保護者の方に参加していただいております。環境の整備などを行う事で、学校運営のお手伝いをしております。もう一つは、組織の活動として、各専門部が中心になって行う活動です。研修会、レクリエーション大会、立哨安全指導、広報誌の発行、歓送迎会などがあります。専門部会の活動を通して、保護者の方々が「子供を通しての保護者のつながり」を実感し、親睦を深める良い機会にもなっているようです。

子供たちの健やかな成長と、たくさんの方の思い、私たちがPTAは、先生方と手を携えて、子供たちを支えながら、一緒に「あゆみ」すすんでいきたいと思っております。



PTAレクリエーション大会(小PTA)



いるみずあそび(特・小)



すごろくゲーム(幼・小)



運動会ボランティア(幼・中)



三年関西研修(中)

PTA活動を振り返って

附属特別支援学校PTA会長 加藤 祐一

今年の特別支援学校の活動として、例年と大きく違ったところは、校舎改修工事に伴い活動が校外となったところです。大きな活動では、今年度、我校は山形県特別支援学校PTA研修大会の主管校を務めさせていただきました。ヒルズサンピア山形をお借りしての大会となりました。各学校よりたくさんの方の先生方、保護者に参加していただき、大変有意義な大会となりました。

PTA役員はじめ、大勢の保護者の方々に積極的に協力していただき、改めて、親同士の結束の強さを再確認したところです。心より感謝申し上げます。又、親子で楽しむにしている活動として、モンテディオサッカー普及コーチによるサッカー教室を今年も開催いたしました。学校のグラウンドが工事の為使用出来ないで、ヒルズサンピア山形の体育館での活動となりました。このサッカー教室は3回目となるのですが、親子で見せる笑顔や楽しそうに走り回る姿には、いつも心暖まるものがあります。この他の活動も、保護者の方々の協力のもと、楽しく開催することが出来ました。PTA活動を通して、親同士の繋がりが更に強まり、子供達の笑顔が未来へ続くように、今後とも御協力宜しく願っています。



親子サッカー教室(特PTA)



合同音楽(特・中)



合同クリスマス会(特・小)